



2025年8月25日

各 位

子会社クレーンゲームジャパン、オンラインクレーンゲームに NFT 獲得機能を導入

～B2B から B2C へ、遊びながら NFT を獲得できる新時代のエンタメ体験を創出～

当社子会社クレーンゲームジャパン株式会社（以下「クレーンゲームジャパン」）は、オンラインクレーンゲームにおいて新機能として NFT（Non-Fungible Token）を獲得できる仕組みを導入することをお知らせいたします。

これにより、ユーザーは従来のフィジカル景品に加え、デジタル上で唯一性を持つ NFT を“ゲームのプレイの成果”として獲得できるようになります。遊びの体験とデジタル資産の保有を融合させるこの取り組みは、Web3 時代の新しいエンターテインメントの形を提示するものです。

■ 背景と経緯

クレーンゲームジャパンは、2024 年 11 月より NFT 景品の導入を本格的に推進してまいりました。その取り組みは NFT 関連事業者から一定の需要を獲得し、いよいよ次のステージへと進みます。

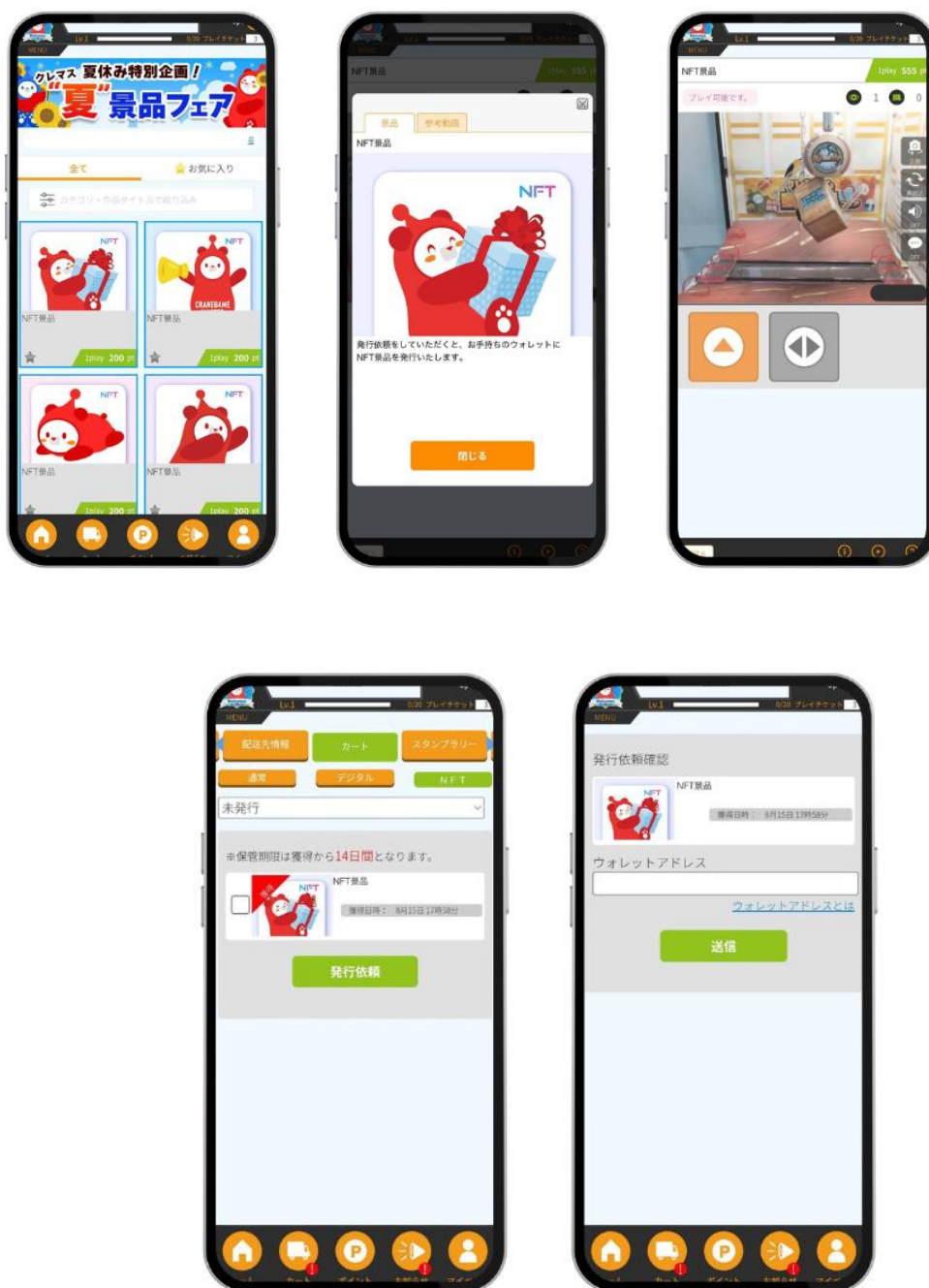
今回新たに実装されるのは、一般ユーザーがオンラインクレーンゲームを通じて直接 NFT を獲得できる、まったく新しい「体験型機能」です。

これにより、NFT が持つ「唯一無二の存在価値」や「コミュニティをつなぐ力」を、誰もが楽しむオンラインクレーンゲームという身近なエンターテインメントの中で体感できるようになります。

■ NFT 獲得機能の特徴

- **唯一性と収集性**：NFT はデジタル空間における唯一無二の資産であり、コレクションやトレードの楽しみが広がります。
- **コミュニティとの連動**：将来的には NFT 保有者限定の特典やイベント参加権など、オンラインを超えた体験価値を提供予定です。
- **ゲームと金融の融合**：単なる遊びに留まらず、Web3 的な経済圏と接続すること

で、ユーザーが「遊んで稼ぐ」可能性を広げます。



■ 今後の展望

クレーンゲームジャパンは、NFT 獲得機能を通じて提供するコンテンツのバリエーションを順次拡大し、他分野とのコラボレーションも積極的に展開していきます。特に、エンタメトークン「GYAN BLUE (\$NYAN)」とのコラボレーションや、提携先の大手

IP を活用した NFT 獲得機能の取り扱いを予定しており、ユーザーにより幅広い体験を提供してまいります。

また、NFT 保有者のメリットを高める仕組みを導入し、「ゲームから始まる Web3 体験」を提供することを目指します。

当社は、子会社のこうした新規事業を戦略的に支援し、グループ全体として「最先端フィントックで未来の金融を支える」というビジョンのもと、エンターテインメントとフィントックの融合を推進してまいります。

なお、本機能の技術的実装は完了しておりますが、景品として取り扱う具体的な NFT の選定については現在検討中であり、決定次第別途お知らせいたします。

なお、本件が当社の連結業績に与える影響は軽微です。

※本リリースは情報開示を目的としており、暗号資産の購入や売却を勧誘するものではありません。

※記載された時点での情報に基づいており、今後の運営方針や仕様は変更となる可能性があります。

■ 運営会社概要



会社名：クレーンゲームジャパン株式会社

所在地：東京都港区南青山二丁目 2 番 15 号ウイン青山 BIZ+

代表者：代表取締役会長 松尾 基

代表取締役社長 木村 雄幸

クレーンゲームジャパン株式会社は、オンラインクレーンゲームを提供する企業であり、最先端の技術とエンターテインメントを駆使して、ゲームの楽しさを広めています。デジタル景品の導入やブロックチェーン技術の活用を通じて、オンラインゲームの新しい形を追求しています。

以上